

~子どもの育ちを応援する情報を発信~

# のびのび通信

発達支援課マスゴット のびるん



はぁとん

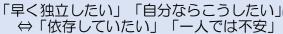
まずは、「思春期」の特徴をみていきましょう。次に、それらの特徴に合わせて、大人は子 育ての方針をどのように転換していけばよいのでしょうか。子どもにとっても、大人にとって も結果的に一回り成長できる…「思春期」とはそういうタイミングなのかもしれません。

# 思春期の子どもの特徴 まとめ

「こころ」と「身体」のどちらも成長の途中なため、アンバランスな状態。

気持ちの強さ、我の強さは高まるが、 自分の行動をコントロールする力は不十分

社会経験が少ないまま、自分の感性(好き嫌 い、興味関心)に基づいた行動をしたがる









## 思春期は大人が「子育て方針の転換」をする時期

子どもの「保護」から、 「尊重」へ

「親の価値観」から、 「色々な価値観」「白 分の価値観しへ

「失敗させない関わ り」から、「サポート 付の失敗」へ



# 思春期の関わり方の工夫

「親の言い分」を押しつけで はなく、選択肢として伝え

- (1) 「わたし」を主語にする
- (2) 肯定的な表現にする
- (3) 具体的な表現にする
- (4) シンプルに言う

「子どものの言い分を聞く」 という姿勢が伝わるように聞

- (1) 社会のルールで決めつけない
- (2) 命令調で質問しない
- (3) 大人の理屈・論理で決めつけない

「のびのび通信」は、おおむね2歳頃から小学校の低学年付までの子どもたちを対象にし た発達のことや子育でに関する情報を発信しています。今回は「番外編」として、小学校の 高学年位からの、いわゆる思春期の子どもたちの特徴や関わり方について、お伝えします。 この内容を解説する動画版(①~③)もありますので、そちらも合わせてご覧ください。

甲賀市発達支援課 R7.2(発行)

# "発達の特徴をもつ思春期の子ども"への関わり方

#### 発達の特徴

相手の意図が分かり なるが にくい(こういうこと か!と直感的に分か ることが苦手)



#### 発達の特徴

形のないもの(気持 ちや困ったこと)を自 覚したり、言葉にす ることが苦手



#### 発達の特徴

耳で聞いたことを覚し えておくことが苦手 (話が少し長くなる と頭がいっぱいに なる)



#### 発達の特徴

先の見通しがもち にくい(「もしも…」 の話が分かりにく



## 「視覚的」に聞く・伝える

- ✓ 文字や絵にすると、聞かれていることがわかり
- 聞かれていることがわかると、自分の思いや答 えが自覚しやすい

#### 暗黙のルールや常識でも具体的に伝える

✓ 「言われなくてもわかるはず」と決めつけ ず、「どうしてか(理由)」も説明する

### 変更や変化があるときは、事前に伝える

- ✓ 変更や変化の理由を伝える
- ✓ どうすると良いかを伝える(A案がダメ だった場合は、B案にする、など事前に 話しておくことも良い)

## 「聞き方」「伝え方」の実践動画

# 「気持ちの温度計」



感情や気持ちのコントロールがしやすい。

#### 「人との距離の見える化」



常識や社会的ルールが理解しやすい。

## 「予定や変更の見える化」。

先の見通しがもちやすい。



## 発達支援課ホームページをご覧ください。

- のびのび通信のバックナンバーや発達支援の動画をアップしています。
- 発達支援課(甲賀市役所2階)では、発達支援に関する書籍(幼児だけで なく、学童から成人の発達障害、不登校、ひきこもり、就労について等も の本も多数あります)を貸し出しています。

詳しくはホームページをご覧ください)。

発達支援課 0748-69-2178

